

## 双葉町仮設灰処理第二施設 令和 7 年度維持管理記録(1号炉)

	測定頻度	項目	基準値	4月(※6)	5月(※6)	6月(※6)	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
特定廃棄物等処理量	—	処理量 ton	—	--	--	--	383.33	926.71	1,089.37	1,322.57	1,164.76	1,002.93	1,114.51	1,343.89	
燃焼ガス ※1		運転期間の平均値	—												
	連続	燃焼室温度 °C	800以上	--	--	--	841	841	840	839	850	857	846	845	
	連続	集じん装置No.1入口温度 °C	200以下	--	--	--	180	180	180	180	180	180	180	180	
	連続	煙突一酸化炭素濃度 ppm	100以下	--	--	--	1	1	1	1	2	9	4	5	
たい積したばいじんの除去を行った日	—	冷却設備	—	冷却設備および排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去は、仮設灰熔融炉稼働中は自動で行われる。											
	—	排ガス処理設備	—												
排ガス中のダイオキシン類濃度 ※2	1回/年	排ガス採取位置	—	煙突											
		排ガス採取日	—	--	--	--	--	--	9月5日	--	--	--	--	--	--
		測定結果通知日	—	--	--	--	--	--	9月29日	--	--	--	--	--	--
		測定結果 ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.1以下	--	--	--	--	--	0.00000019	--	--	--	--	--	--
排ガス中のばい煙量 またはばい煙濃度 ※3	1回/月	排ガス採取位置	—	煙突											
		排ガス採取日	—	--	--	--	7月28日	8月22日	9月4日	10月7日	11月7日	12月2日	1月18日	2月6日	
		測定結果通知日	—	--	--	--	8月19日	9月8日	9月29日	10月28日	11月28日	12月25日	2月3日	2月26日	
		測定結果 ppm	200以下	--	--	--	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.6未満	42	34	0.7	9.8	
		測定結果 g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.08以下	--	--	--	0.001未満	0.002未満	0.001未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.001未満	
		測定結果 mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	162以下	--	--	--	0.6未満	0.6未満	0.7	0.7未満	63	68	0.7未満	0.6未満	
測定結果 ppm	250以下	--	--	--	40	40	39	40	33	35	38	25			
排ガス中の放射性物質濃度	1回/月	排ガス採取位置	—	煙突											
		排ガス採取日	—	--	--	--	7月28日	8月22日	9月4日	10月7日	11月7日	12月2日	1月18日	2月6日	
		測定結果通知日	—	--	--	--	8月4日	9月1日	9月12日	10月16日	11月13日	12月11日	1月22日	2月13日	
		測定結果	<sup>134</sup> Cs Bq/m <sup>3</sup>	※5	--	--	--	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
<sup>137</sup> Cs Bq/m <sup>3</sup>	--		--		--	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
合計 Bq/m <sup>3</sup>	--		--		--	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND		

※1 燃焼ガスの各数値は、連続記録計の平均値を示す。

※2 排ガス中のダイオキシン類濃度の測定について、実施していない月は「—」を記載している。

※3 排ガス中のばい煙量、ばい煙濃度の基準値は生活環境影響調査で使用した値である。

※4 NDとは検出下限値未満であることを示している。

※5 排ガス中の放射性物質濃度の基準値は、 $^{134}\text{Cs}$ 濃度(Bq/m<sup>3</sup>)/20(Bq/m<sup>3</sup>)+ $^{137}\text{Cs}$ 濃度(Bq/m<sup>3</sup>)/30(Bq/m<sup>3</sup>)で算出される値が1以下である。

※6 4月、5月、6月は休炉中のため、排ガスの測定は実施していない。